

# 頑張れ！！ 計量器コンサルタント

## 計量器コンサルタント制度を応援する

(株)日本計量新報社 代表取締役 横田俊英

### 計量器コンサルタントの資格内容

計量器コンサルタントは、(社)日本計量振興協会が付与する資格称号であり、同会が定めた原則 30 時間の研修を修了し、計量器の販売に必要な知識を有するものである。

研修科目ならびに研修時間は次のとおりである。計量関係法規について(3時間)、計量管理について(3時間)、検定検査について(3時間)、計量器の知識(3時間)、計量行政機関について(3時間)、計量士の職務について(2時間)、計量と消費者行政について(3時間)、度量衡の沿革(3時間)、実習「簡易修理のやり方」(3時間)。

以上の内容を具体化して実施した社東京都計量協会の「第1回計量器コンサルタント研修会」のカリキュラムは次の内容であった。夜間研修として実施され時間は30時間、受講者は66名であった。「販売者に必要な計量法と今次改正点の解釈」、「基礎的計量管理の知識と実際」、「はかりの検定と定期検査」、「新しいはかりと最近の動向」、「温度計、長さ計、圧力計について」、「計量行政機関と団体の役割について」、「計量士の職務について」、「消費者行政と計量について」、「度量衡の歴史について」、実習「簡易修理のやり方について」、テストと修了式。

受講資格は、計量法で定められた計量器の製造または販売の届出事業者とその従業員で、5年以上の経験もしくはそれと同等の経歴を有するもの、である。

(社)東京都計量協会の「計量器コンサルタント研修会」は昭和47年度から平成13年度までの間に述べ、21回実施され、講習修了者は874名である。昭和47年度の第1回から昭和63年度の第17回までは連続して実施され、以後平成5年度に第18回、平成6年度に第19回、平成10年度に第20回、平成13年度に第21回が実施されている。昭和50年度、昭和51年度は神奈川県計量協会と共催で実施された。

研修時間は第17回の昭和63年度までは30時間であった。平成5年度、平成6年度、平成10年度は18時間であった。平成13年度は12時間であった。

東京都、大阪府、神奈川県など規模の大きな都府県では当該の計量協会が「計量器コンサルタント研修会」を実施できた。しかし、夜間研修会を実施するとしても受講者の数に限りがあったり、交通事情で開催できない事情に対応するため、社日本計量協会(現社日本計量振興協会)は、「通信教育による計量器コンサルタント研修実施要項」を作成し、昭和53年度から実施している。受講資格は先に同じであり、必須科目として計量法(計量法のあらまし)、単位と標準(量・単位・標準)、計量器概論(計量器について)、計量管理概論(計量を効率化するために)の4科目が指定されている。研修か科目ごとに研

修教材を用い、教材についてはレポート提出と面接授業を行うことになっている。テストは科目ごとに課題を提示し、レポートを提出させることによって行う。

資格付与に係わる要件としての研修は、計量器販売を業として行う者には過重と感じられるほどに内容が濃い。夜間研修で30時間を受講する労は大きいものの、体系だって計量に関する知識・技術を学習し習得することは、計量器を使用しようとする者に対して使用状況に適合した適切な計量器を供給するのに大きく役立つ。

(社)日本計量振興協会が「計量器コンサルタント」の資格証を付与した者の総数は1700名である。資格証は3年ごとの更新を要する。現在(平成12年度現在で)、資格証を更新している者は469名である。

## 計量器コンサルタントの権能

### 法的権限はないが知識経験を(社)計量振興協会が認めて資格付与

計量器コンサルタントになるには、所定の計量に関する知識・技術と計量法の製造および販売の届出事業者であり、従業員にあっては5年以上または同等の職歴を有する者でなければならない。計量器販売に必要な知識に習熟していることが「計量器コンサルタント研修」受講と修了テストで確認された者にのみ与えられるのが「計量器コンサルタント」資格である。資格付与団体は(社)日本計量振興協会である。

研修科目(社)東京都計量協会実施の第1回計量器コンサルタント研修の内容、10日間、30時間は、「販売者に必要な計量法と今次改正点の解釈」、「基礎的計量管理の知識と実際」、「はかりの検定と定期検査」、「新しいはかりと最近の動向」、「温度計、長さ計、圧力計について」、「計量行政機関と団体の役割について」、「計量士の職務について」、「消費者行政と計量について」、「度量衡の歴史について」、実習「簡易修理のやり方について」、テストと修了式、というものである。こうした計量器販売に必要な筋だった内容の知識・技術を有することを証明する「計量器コンサルタント」資格は、それ自体が資格保有者の専門知識に対する信用を証明するものである。ここに大きな価値がある。

「計量器コンサルタント」資格制度の価値は、有資格者が計量器と関連する計量知識の保有者であることの証明性にある。質量計をはじめ計量器は使用目的に適合したものを選定しなくてはならない。取引証明分野と研究開発分野に用いられる超精密性が求められる分野あるいは目安程度でいい分野では選定する計量器が違ってくる。こうした知識を使用者に提供して適切な計量器の選択に寄与するのがコンサルティング販売であり、販売に従事する者に強く求められる事項である。計量器販売事業者のなかでも計量器を扱う専門家としての意識が高い人々が、自己の知識を確かなものにするために「計量器コンサルタント研修」を受講し、計量器コンサルタントの資格を取得している。計量器コンサルタント有資格者は、日ごろの計量器販売の業務を通じての経験から、その使用分野に向いている

計量器をよく知っており、間違いのない計量器選びのお手伝いをする。計量器に関する専門家は、その計量器を製造する企業であることは間違いはないとしても、計量器販売の専門家であり、知識能力が認められて「計量器コンサルタント」の資格を付与された者は、計量器の使用者に対して特定のメーカーにとらわれない公平な立場から、使用目的に適合した計量器を選定できる。取引・証明分野で使用するはかりは、原則として検定証印もしくは基準適合証印が付されていないが、適正にコンサルティングされて販売されなかったはかりには、取引・証明には不適合なものが供給されている事例がある。こうしたはかりは取引・証明分野では使用できないから、買い直さなくてはならない。計量器コンサルタントのいる事業者と相談して購入する場合にはこうした失敗をすることがない。

前述のように「計量器コンサルタント」有資格者は、計量器と計量に関する総合知識を有する者に与えられている資格であることが明瞭である。計量法上の法的資格としては届出販売事業者が付与されている質量計の簡易修理があり、これは計量器コンサルタントに与えられている法的権限ではなく、届出販売事業者が付与されているものである。

計量法が定めている国家資格として計量士制度がある。計量士は「計量器の検査その他計量管理を的確に行うために必要な知識経験を有する者」(計量法上の定義)であり、「計量管理」とは「計量器の正確さを確保するための検査ならびにこれに付随する管理」のこととされる。計量士は資格取得のための国家試験科目からすると、与えられている法的資格の内容は、定期検査が免除される適正計量管理事業所における計量管理担当者として、また定期検査に代わる代行検査の実施者という程度にとどまっている。計量士制度に対して計量士からは計量法上の法的権限の拡大の希望はつねに出されるところである。しかし、計量管理と計量器ならびに計量に関する広い知識は、事業者が所属する企業の計量管理を通じて、利益と品質とブランドに貢献している。適正な計量管理の結果が質量計の定期検査の免除という法的な扱いを受けることになる。

計量器コンサルタント有資格者は、東京都では東京都計量器コンサルタント協会を組織し、研修会、見学会その他の場を通じて知識・技能の研鑽を積み、資質の向上に努めている。計量器コンサルタント制度に対して計量法は法的権限を付与していないが、法的強制力をもたないボランティアな国際規格であるISO 9000シリーズ、ISO 14000シリーズの世界においては、計量器コンサルタントを計量器に関して必要な知識経験がある者とみなす事例が出ている。事業所、工場に向けて供給されるはかりをはじめ様々な計量器に対して、計量器コンサルタントが署名した成績証明書と検査証明書を有効としている事例が多い。

計量士制度は日本の産業復興を品質管理の向上と結びつけて推進するための道具立てとして、計量管理事業所制度と対をなして制定されたものである。産業政策意図を含み持っていた。大きな事業所、百貨店などの大店舗をすべて計量管理事業所に指定することはできなかったが、昭和26年6月7日に公布された計量法は、その体系に計量管理事業所制度と計量士制度を組み込んだ。計量法の権限が及ぶ範囲をはるかに超えて計量管理運動は大

きな広がりを見せて、これが品質管理活動と連動したことから、日本の戦後の産業復興がうまくいった。

計量管理、品質管理を推進するのに計量器は大きな役割を果たす。計量器産業は産業社会と消費者が求める計量器を開発・製造し、供給するのであるが、販売事業者は専門的知識と経験に基づいて使用者の相談にのり、適切な計量器の選定を助ける。計量器購入の適切なアドバイザーとしての役割を販売者は担っているのであるが、計量器コンサルタントは社日本計量振興協会がその知識・経験・技能を認めて付与した資格であるから、特別に優秀な計量器アドバイザーなのである。

